

2019年度熊本障がい者スポーツ指導者協議会定期総会 議事録

日 時 2019年6月22日(土) 13:00~14:10
場 所 熊本機能病院地域交流館市民塾ホール
司 会 山本行文(副会長)
記 録 内島宏樹(知的障がい者スポーツ競技委員長)

1. 開会

2. 会長挨拶

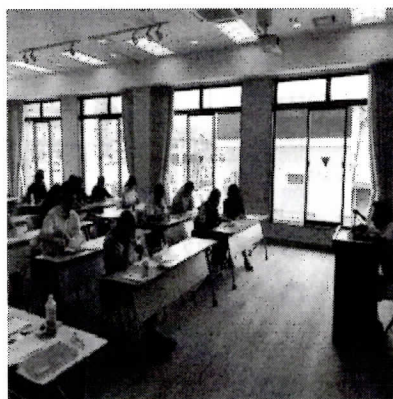
◎辻啓司(会長)より挨拶。

◎2020年の東京パラリンピックを来年に控え、日障協からさらなる活動の活発化を求められている。

◎九州ブロックスキルアップ研修会は、2020年2月1日~2日または2月22日~23日の日程で長崎県にて開催される予定。

◎九州ブロック3事業部会研修会は、今年8月11日にルーテル学院大学にて開催される予定。

◎情報部会より、なかなか指導者として長続きしない傾向があるので、SNSを有効的に活用して指導者同士のネットワークの拡充を求められている。



3. 議長選出

◎中尾直道(委員)を指名選出。

○出席者より異議なし。

4. 議事

◎第1号議案 平成30年度(2018年度)事業報告

○菊本和幸(事務局長)より、資料を基に説明。

○出席者より質問等なし。拍手多数により承認される。

◎第2号議案 平成30年度(2018年度)決算報告

○菊本和幸(事務局長)より、資料を基に説明。

○出席者より質問等なし。拍手多数により承認される。

◎第3号議案 平成30年度(2018年度)会計監査報告

○後藤太作(監事)より、資料を基に説明。

◎第4号議案 2019年度事業計画(案)

○菊本和幸(事務局長)より、資料を基に説明。

○出席者より質問等なし。拍手多数により承認される。

◎第5号議案 2019年度予算(案)

○菊本和幸(事務局長)より、資料を基に説明。

○出席者より質問等なし。拍手多数により承認される。

◎その他

○辻啓司(会長)より、障がい者スポーツ指導者協議会九州ブロックより、来年の東京パラリンピックの視察部隊として、各県から1名ずつの合計8名派遣するということが募集があることについて、資料を基に説明。派遣予算として、九州ブロックより1名につき15万円があるほか、当協議会では4月26日の三役会ならびに6月13日の役員会で承認をして5万円の補助をすることとした。希望する委員は、8月1日までに連絡をいただきたい。

○中尾直道(委員)より、視覚障がい者スポーツ競技委員会の活動として、陸上競技の伴走者を養成する取り組みや補助をしてもらえないかとの要望。辻啓司(会長)より、今後視覚障がい者スポーツ競技委員会と陸上競技委員会が連携して取り組んでいけるようにしていくとの回答。

○中尾直道(委員)より、ボッチャ競技の流行が著しく熊本障害者スポーツ・文化協会にも問い合わせが多数あることから、当協議会でもボッチャを専門的に普及させる体制をつくってもらえないかとの要望。辻啓司(会長)より、2020年東京パラリンピック、2021年以降の全国障害者スポーツ大会の正式種目となったことから、来年度にボッチャの専門委員会をつくって対応をする予定であると回答。

○議長解任。

5. 閉会

以上